

# レセ電義務化で査定急増

厚労省は次期診療報酬改定の課題として、▽在宅歯科医療の推進▽周術期口腔機能管理の充実▽医科歯科連携の推進▽口腔機能に着目した評価▽かかりつけ歯科医機能の評価——などを提示している。



日本大学松戸歯学部卒業。北海道保険医会常任理事。北海道歯科医師会社会保険委員会委員、社会保険診療報酬支払基金北海道支部審査委員・運営委員などを務める。

## 全国保険医団体連合会副会長 田辺隆氏

重点は在宅歯科と周術期だ。在宅歯科は地域包括ケアシステムとの関わりで改定の柱になる。保団連は時間要件撤廃に加え、欠損補綴・抜歯における

加算新設、歯周治療用や点数増が予想される。装置の要件撤廃を求めて、一方で、2014年改定で義務化をリハビリに位置

4月から義務化されるレセプト電子請求では、突合・縦覧点検、算定日情報による審査で査定処理がかなり増加するだろう。突合点検は15000点以上の調剤レセに限定されていたが、全レセが対象になる。縦覧点検では6カ月分を時系列に審査する。初診から3カ月目の初回歯管算定や、SPT中のP基延など一目で分かる。算定日情報では、▽歯管と同日でないF洗▽切開と同日の歯周病検査▽P処の間隔——などがチェックされる。

「青本」(告示や通知)通りの請求が重要になる一方で、算定要件を臨床実態に即したものに変わることが求められる。

## 会員学習会 講演要録

2月14～15日にM&Dホールで開いた会員学習会では、田辺隆氏(全国保険医団体連合会副会長)が「歯科診療報酬改定の行方と電子請求の課題」、芝田英昭氏(立教大学教授)が「地域包括ケア構想の課題」のテーマでそれぞれ講演した。要旨を紹介する。

地域包括ケアの要は、介護を地域のボランティアに任せて安上がりにする。要支援事業を報酬の低い「素人」任せにする一方で、利用者の負担は引き上げる。専門家による「介護の社会化」を理念とした介護保険制度を否定するものだ。

医療では、病院から高齢者を地域に追い出す計画だ。訪問診療・看護などは、本来は相当な社会的資源を要する。24時間



## 立教大学教授 芝田英昭氏

金沢大学大学院博士後期課程単位取得退学。2009年から現職。著書に『安倍政権の医療・介護戦略を問う』(2014年、あけび書房)、『3・11を刻む』(2013年、文理閣)など。

要た。人口構成上、超高齢化率が延々と高くなることはなく、ほんの20年間の話だ。その間、施設を「悪」とせず自宅と双方を選択できることが大事だ。そもそも、政府は本気で自宅介護を目指してはいない。介護サービスを外付けにした「サ高住」などの高齢者施設を広げている。

政府は高齢化や財源不足を理由に、健康や社会保障への自己責任論を押し付けるが、私たちの暮らす社会は不公平で格差の大きな社会となっている。

今求められるのは、税制の累進化による富裕層への課税強化で社会保障財源を担保することだ。

## 第22回理事會

# 医療改革法案の成立阻止へ

## 署名集中し今国会へ要請

協会は2月14日、第22回理事會を保険医会館で開き、3月に国会へ上程が予定されている医療改革法案の成立を許さないために、2月19日の保団連国会要請行動に参加すること、法案内容に即してチラシ面をリニューアルした署名用紙を会員へ届けること、「新たな患者負担増をやめ、『患者申出療養』の撤回を求める医師・歯科医師要請署名」に取り組みことなどの当面の運動対策を決めた。

5月16日の通常評議員會、24日の定期総會に向けて、情勢、活動総括、2015・2016年度活動方針づくりを進めている。会員が集まりやすい協会にするための工夫を盛り込むことがポイントになっている。

14日の理事會後は、保団連副会長の田辺隆氏を講師に歯科診療報酬改定の仕組みと電子請求時代の審査を、翌15日は立教大学教授の芝田英昭氏を講師に地域包括ケアシステムなど地方自治体における医療提供体制のあり方を学んだ。

得価額の合計額の3分の1を必要経費にできると説明。さらに、一括償却資産として処理すると、市町村に申告する償却資産税の対象資産とならないことを紹介した。

## 経税部

# 確定申告セミナー

## 経費のポイントを解説



確定申告の要点を解説したセミナー＝2月19日、保険医会館

協会・経税部は歯科協會と共催で2月19日、確定申告直前セミナーを保険医会館で開いた。参加者は歯科18人、医科5人だった。講師は協会医業税理士団の伊藤幸子氏。伊藤氏は、所得計算の際の収入と必要経費のポイントを解説。減価償却費について、取得価額が税込で10万円以上20万円未満の減価償却資産を一括償却資産(白色申告)としても使用可能)とし、その取得した。

# 歯科感謝セール実施しています！

期間 3月2日(月)～3月20日(金) 安心・信頼・満足を届けたい

- 医薬品・歯科器材・生活関連商品を数多く取り揃えております。
- 商品のお届けは、ご注文日午後1時まで(電話・FAX・WEB)なら翌日納品が基本です。ただし在庫状況により遅れる場合があります。(1回購入額2,500円税別以上は送料無料)。
- 大阪府保険医協同組合ホームページ「WEB共同購入」から、最新の取扱商品・価格をチェック、ご注文もできます。オンライン共同購入利用は、アカウントとパスワードが必要ですが、ご連絡いただければFAXでお知らせします。 URL <http://e-mdc.jp/>



ご注文・お問い合わせ

## 大阪府保険医協同組合

〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-34  
TEL 06-6568-2741  
FAX ☎ 0120-02-9381

まだ加入されていない先生は1口10,000円の出資でご利用可能です

組合ブランド商品——カット綿 1箱 890円(通常950円)、ローラーコットン25# 1箱1,850円(通常2,000円) その他——サージカルマスク カップキーラー 1箱700円(通常850円)、消毒液タイサリート 1本3,650円(通常3,850円) など

■利用者には、隔月1回 共同購入案内(「Dental.Net」)をお送りします。